

わたぼうし通信 (2024.7月号)



【作業療法（布ぞうり）】

6月7月の作業療法は布ぞうりに取り組みました。布ぞうりとはスリッパなどの代わりに履く、布を編み上げて作ったぞうりを「布ぞうり」と言います。利用者さんからの希望もあり、デイケアでもできないかとスタッフが何冊も本を読んでなんとか試作までできるようになりました。編む作業まで行くには大きな生地を採寸して切る作業が必要です。その作業だけで何日もかかりましたが、集中きらすことなく全員で作業することが出来ました。カラフルな布ぞうりが完成してとても達成感がありました。初めての作品なので編む加減が分からなかったり左右対称にできなかったりすることもありましたが、またもう一回挑戦してみたいとの声が聞かれ、もう一度挑戦予定でいます。



【野外活動】

野外活動で東山茶屋街に行ってきました。今回、公共交通機関を利用して行きました。その際障害者手帳を持っているとIR電車やバスが半額になる事を知り、手帳を持っている方の切符の買い方やバスを降りる際の提示の仕方など学ぶことができました。他にもサービスを利用できることが分かり、「手帳って自分の暮らしを助けてくれるものなんだ」「これからは持ち歩くようにする」などの意見が聞かれました。金沢のいつもとは違う景色に感動しつつ、行動範囲が広がって、利用者さんが自分もいろいろなことが楽しめるんだと思えた野外活動でした。



デイケアの見学は行っておりますので、デイケアにご興味のある方は主治医にご相談下さい。
また、他院通院中の方も当院デイケアを利用することができます。
詳しくお聞きになりたい方は当院デイケア室にお問い合わせ下さい。

